

コタマゴテングタケ (テングタケ科)

毒成分：アマトキシシン類、ブフォテニン

夏～秋に林内の地上に点々と発生する。傘は淡レモン色、表面にはつぼの破片がついている。傘のふちに条線はない。ひだは白色で密。柄は白色～淡黄色。球根状に膨らんだ柄の基部には、白色～淡黄色の浅いつぼがある。



2003/10/12 第13回きのこ展の会場に展示されたものを撮影（京都府京田辺市で採取）